



難攻不落



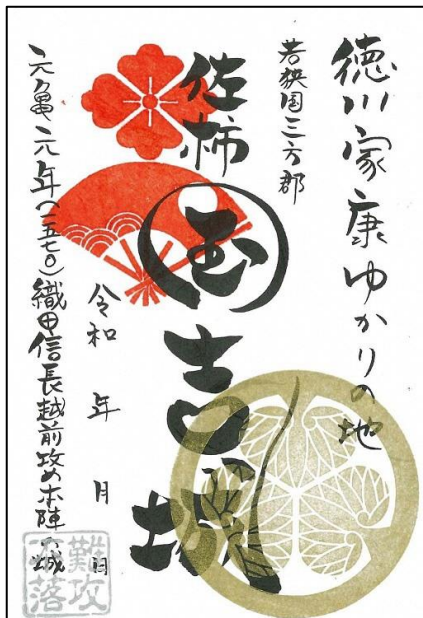
「徳川家康ゆかりの地・美浜」PR企画始動！ 第1弾は限定御城朱印&『城コレ2023・特別版』

元亀元年(1570)、織田信長が越前朝倉氏攻めのため国吉城に入城しましたが、その時木下藤吉郎(豊臣秀吉)・徳川家康・明智光秀らを引き連れていました。こうした歴史と今年のNHK大河ドラマ『どうする家康』の放映に関連して、当館では今年1年間「徳川家康ゆかりの地・美浜」をPRしていきます！その第1弾が、限定御城朱印と『城コレ2023・特別版～どれもが家康！～』です。

どこを見ても家康!?な『城コレ』



新デザインの限定御城朱印登場！



今年1年間限定で販売する御城朱印はこれまでの字体を一新し、徳川家の家紋「丸に三つ葉葵」を金色、であしらいました！丸みを帯びた字体は、佐柿にお住まいの方にデザインしていただきました。1枚300円(税込み)で、1人3枚までです。

お城ファンから人気を誇る『城コレ』では、館長所蔵のお城グッズコレクションから毎年テーマに沿った品々を展示していますが、今年は徳川家康関連グッズをご紹介します！今年の大河ドラマでは松本潤さんが気弱でナイーブな性格の家康を演じていますが、過去の大河ドラマでも演じる俳優によって様々な性格の家康が描かれてきました。それと同じくグッズにおいても、様々な家康のイメージが表現されています。ぜひ、見比べた上でそれぞれの個性の違いを感じ取ってみてください！なお、展示品の中に館長が静岡県内の博物館のワークショップで制作した家康像があります。こちらもぜひ探してみてください！会期は4月16日(日)までです。

国吉城歴史講座全 6 回終了！

朝倉氏の付城、攻略なり！



第 2 回「狩倉山の付城跡を歩こう」(主郭跡東にて、6/26)



第 4 回「中山の付城跡を歩こう」(主郭土塁跡上にて、9/25)



第 6 回「駈倉山の付城跡を歩こう」(主郭跡西にて、11/27)

今年度の国吉城歴史講座全 6 回が、無事に終了しました！今年度は赤色立体地図を見ながら国吉城址や町内の越前朝倉氏の付城跡を歩き、その遺構について考えてきました。第 2 回以降は朝倉氏の付城跡 3 ヶ所を見学しました。

当館の見解を示すと、第 2 回で見学した^{かりくらやま}狩倉山の付城跡(北田)は、構造的に他の 2 か所と異なる特徴がありますが、3 ヶ所とも朝倉勢が築いた可能性が高いといえます。このうち第 4 回で見学した^{なかやま}中山の付城(太田)と第 6 回で見学した^{かりくらやま}駈倉山の付城(佐田)は国吉籠城戦の後、天正 10 年(1582)の本能寺の変後に羽柴(豊臣)秀吉と柴田勝家が対立した際、越前の柴田勢への対策として、当時若狭を支配していた秀吉方の^{とむ}丹羽長秀によって改修されたと考えられます。

講座に参陣した皆さんの目に、それぞれの遺構はどのように映ったでしょうか？来年度の講座は、現在企画中です！お楽しみに👏

大好評！夏休みワークショップ



第 3 回は 4 年ぶりに「夏休みワークショップ」が復活！国吉城のペーパークラフトづくり(7/31 及び 8/11・21 に開催、写真上・中段)と御城朱印づくり(7・8 月の毎週土・日曜日及び祝日に開催、写真下段)を行いました。

ペーパークラフトづくりではキット 2 種類(色付き・無地)を配布し、色付きの方は当館で、無地の方はおうちに持ち帰って、それぞれ作っていただきました。後日、参加したご家族がおうちで作った作品を見せに来ていただきました。一乗谷朝倉氏遺跡の^{からもん}唐門を模した門があったり、桜や色とりどりのお花が咲いていたり、池に泳ぐ魚がいたり…子どもたちが想像する国吉城の姿が細部にわたり表現されていて感激しました！現在、作品は展示室前に陳列しています。ぜひ、子どもたちの力作をご覧ください！

御城朱印づくりではお好きな型紙に「国吉城」など文字を書いたり、歴代城主・城代の家紋などのスタンプを押したりしてオリジナルの御城朱印を作っていただきました。「違うデザインのものも作りたい！」とリピート来館したご家族もいました！

つわもの
兵どもが再び集結!?

古里をのろしでつなごう in 国吉城



国吉城址本丸跡(左・中央)・当館復元烽火台(右)
国吉城址遠景(中央下、菅浜にて、個人提供)



昨年、福井県内の山城をのろしでリレーする「古里をのろしでつなごう」(のろし駅伝)が3年ぶりに復活しました！例年10月に開催され、本町は国吉城歴史講座の一環として毎回参加してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年から中止が続いていました。この間、本町を含めて県内で代替りのイベントを開いたところがあり、また、のろし駅伝の継続に向けた意見が多く寄せられたことから、昨年10月

16日(日)に開催が決定しました🎉

本町は歴史講座の一環として、敦賀市の歴史愛好団体「若越 敦賀歴史倶楽部」の皆さんと共に参加し、国吉城址本丸跡及び当館復元烽火台でのろしを上げました。当日、甲冑姿で登場した敦賀歴史倶楽部の皆さんによる国吉籠城戦を再現した寸劇が披露されたり、子ども向けの衣装着付け体験が催されたりするなど、イベントは大変盛り上がりました😊

3年ぶりに復活🍁 2022 秋の国吉城まつり



昨年、国吉城址が一年で一番賑わう「国吉城まつり」が3年ぶりに開催されました！例年、佐柿区民の皆さんにより、城跡と当館周辺に咲くシャガの花が見頃を迎える5月の大型連休に開催されてきましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年から中止が続いていました。しかし昨年2月、佐柿区民有志の皆さんからなる「一般社団法人 佐柿国吉 100年プラン推進委員会」の発足を機に、その設立記念イベントとして昨年

10月10日(月・祝)に国吉城まつりが復活しました🍁会場となった当館では音楽の演奏や出店などの催しのほか、館長による講演が行われ、さらに開会式では県内で活動する伝統工芸アイドルグループ「さくらいと」のMAIさんがエールを送りに来てくれるというサプライズ企画もありました。雨の中、400人以上がお越しになり、大変賑やかな1日となりました！

令和4年度連続企画展 若越城の会 30年の歩み

夏季企画展では平成10年代の活動をご紹介！
充実した活動に海外進出まで！



昨年7月30日(土)～10月16日(日)に夏季企画展を開催しました。「若越城の会」の30年に渡る歴史の中で、本展では平成10年代(1998～2007)の活動についてご紹介しました。この10年で同会は初めて海外に進出し、平成12年(2000)に中国の江南地方の都城跡、同15年に韓国の倭城跡を見学しました。

また、この10年で美浜町での見学会の数が増え、国吉城址や岩出山砦跡(坂尻)の見学会では国吉城址の発掘調査を担当していた当館館長が案内を務めました。本町では同12年に国吉城址の発掘調査を開始しましたが、同会は調査が始まるといち早くその成果にふれるほか、調査の成果を会報『若越の城館』に掲載する機会を本町に提供するなど、国吉城址の保存・整備に高い関心を示していました。

秋季企画展では平成20年代～閉会の活動をご紹介！
初のメディア進出、そして未来へタスキをつなぐ



昨年10月22日(土)～今年1月9日(月・祝)に秋季企画展を開催しました。本展では若越城の会の平成20年代～閉会(2008～2019)の活動についてご紹介しました。この10年で同会は初のメディア進出を果たしました。平成30年(2018)、福井新聞の連載企画『ふくい山城へいざ！』が開始され、会員が実際に訪れた山城の見どころについて紙面に紹介されました。当館館長も国吉城址や朝倉氏の付城跡などに関する記事を寄稿しています。

また、同21年には開館して間もない当館で総会を開催したり、同23年には国吉城址本丸北西堀切跡から出土した石垣の見学に訪れたりしていました。令和元年、会員の高齢化が進み、若手の入会希望がなかった等の理由から、やむなく閉会しました。

その後、県内では城跡を活用したまちおこしを進める地域が増え、「ふくい城巡りプロジェクト」をはじめ各地で城跡の保存会が積極的に活動しています。町内でも昨年「佐柿国吉100年プラン推進委員会」が設立され、10月には設立記念イベントとして「2022秋の国吉城まつり」が開催されました。

「城を訪ね、歴史の息吹に触れる醍醐味を味わってほしい」—若越城の会が閉会まで持ち続けたモットーです。その思いは今でも様々な形で多くの人々に受け継がれています。

3年ぶりの現地開催！

第29回 全国山城サミット恵那大会

じょうねつ 城熱のトークバトル!!

お城EXPO 2022



昨年10月22日(土)・23日(日)、第29回全国山城サミット恵那大会が岐阜県恵那市で開催されました。令和2・3年は新型コロナウイルス感染症対策のためオンラインで開催されましたが、昨年は3年ぶりに現地で開催されました！

1日目は恵那文化センターで全国山城サミット連絡協議会総会や記念講演、パネルディスカッションなどが開かれました。2日目は岩村町と明智町の市内2ヶ所で開かれ、美浜町は明智会場で佐柿国吉城址のPRブースを出展しました。ブースには本大会の特別ゲストである落語家の春風亭昇太師匠や中井均滋賀県立大学名誉教授らがお来場になりました！

また、来場者を対象に国吉城址の史跡整備に関するアンケートを実施したところ、現在町指定史跡である国吉城址は国指定史跡相当であるという意見が多く、今後の史跡整備に関しては、これまで通り自然と史跡が調和した景観整備が望まれているとわかりました。ご来場の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様の貴重なご意見をもとに史跡整備を進めてまいります！

日本最大級の城のイベント「お城EXPO2022」が、昨年12月17日(土)・18日(日)に横浜市のパシフィコ横浜ノースで開催されました。全国の城の最新情報が入手できる各地のPRブースが出展されたほか、展示や専門家による講演会、ステージイベントやワークショップ、セミナーなど城に関する様々な催しが行われました。

福井県からは県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館(福井市)、「ふくい城巡りプロジェクト」、(一社)丸岡城天守を国宝にする市民の会(坂井市)の3団体がブースを出展し、このうち朝倉氏遺跡博物館と城巡りプロジェクトは合同で出展しました。何とこのブースに当館館長が出張し、同博物館の石川美咲学芸員とトークバトルを繰り広げました🔥

トークバトルは1日目が赤色立体地図、2日目が当館及び同博物館の楽しみ方というテーマがそれぞれ設定されました。ブースは両日とも超満員で大盛り上がり！その中には当館の国吉城歴史講座にお越しいただいた方の姿も！うれしい限りです👁️トークバトルで国吉城に興味を持ったみなさん、ぜひ城跡と当館にお越しください！お待ちしております👏

資料館のお仕事にチャレンジ!!

美浜中学校職場体験



昨年6月28日(火)・29日(水)、美浜中学校の2年生が職場体験のため来館しました。歴史に興味があると話していたので、将来がとても楽しみです!

1日目は資料館の仕事に関する説明を受け、午後は職員と一緒に夏休みワークショップで制作したペーパークラフトの見本づくりに取り組みました。また、この日福井新聞の記者から国吉城址で見頃を迎えたハンゲショウについて取材を受けましたが、生徒には記事に掲載される写真のモデルになっていただきました!

2日目は展示解説に取り組みました。この日の午後、本町の教育委員会が当館で開かれたため、生徒は委員の皆さんをご案内するという大役を担いました。ポイントをおさえた上でシナリオをつくり、リハーサルを重ねて、いざ本番!緊張のためか少し早口でしたが、自分の目を前に向けて、明るい声で、わかりやすく説明していました。最後は委員の皆さんから拍手が送られていました。2日間を通して仕事のやりがいや楽しさが伝わったかな?将来の夢に向けて、これからもがんばってください!応援しています!

美浜中央小学校

がんばる美浜人を取材しました!!



昨年10月13日(木)、美浜中央小学校の5年生が校外学習のため来館しました。児童たちは耳地区の「がんばる美浜人」を紹介する新聞を発行し、地域の活性化に役立てたいという目標の下、班別にがんばる人たちを取材しました。

当館を訪れた児童らは、佐柿国吉100年プラン推進委員会の理事3名と当館館長に活動内容ややりがい、将来の目標などについて尋ねていました。児童らははじめに理事・館長らと名刺交換を行い、取材中はタブレット端末で写真や動画を撮影しながらメモを採っていました。みんなタブレットを上手に活用していて、とても感心しました⑤最後は、甲冑浜さんの顔出し看板を背景に理事・館長らの写真を撮影していました。

12月に小学校から完成した新聞を受け取りました。とても目を引く見出しがついていて、理事・館長らの話が詳しく分かりやすくまとめられていました。現在、新聞は当館学習室で展示しています。ご来館の際は、ぜひご覧ください!

たくさんの方がご来館になりました!!

6月



ふくてつエンゼルツアー(福鉄観光、21名)

9月



神戸新聞旅行バスツアー(26名)

10月



はあとふる体験 埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校(15名)

11月



ツアーフクイ(福井県観光連盟、11名)



七五三の記念撮影(町内在住のご家族、8名)

12月



ふくいお城めぐりバスツアー(京福バス旅行センター、16名)

2023年2月19日現在 来館者数は…

88,019名

【館長室へようこそ】

前回の資料館だよりの発行から、ずいぶん間が空いてしまいました<(_ _)>

今年度は、ほぼコロナ流行前並みに講座やイベントを開催でき、減少していた来館者もかなり戻ってきました！おかげさまで大変忙しい日々が続く…(笑)。あとは団体客が戻れば…ま、今春以降の団体予約も入ってますから、今年は例年以上に多いかも…(´ー´)ニヤ。

というのも、大河ドラマ『どうする家康』が絶賛放映中！ 2/15 放送のBS プレミアム『英雄たちの選択』でも大きく取り上げていただきました！…でも、BS でこれだけ特集されると、本編(大河)ではどれだけ出番があるやら…期待が膨らむ一方で、BS でたくさん出た分、出番が減らされ…なんて(;^_^A

3月19日(日)

開講決定！

国吉城歴史講座
特別編

詳細はHPやFacebookを
ご覧ください

つばやき

国吉城ファンの皆さん、大変お待たせしました。資料館だよりは通常4ページにまとめて発行しますが、昨年は色々な催しがあったため、「あれもこれもお伝えしたい！」という気持ちで書いた結果、新刊は倍の8ページになりました！…今年は発行回数を増やせるようがんばります🌊 (aqua)

編集・発行

美浜町教育委員会 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿 25-2

TEL. 0770-32-0050 FAX. 0770-32-0057